

# チャペル週報

No.9

2025.6.2～6.6

あなたがたは行って、すべての民を弟子にしなさい。  
彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授けなさい。

マタイによる福音書 28 章 19 節



神戸三田キャンパスランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター



## チャペル・スケジュール

時間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10  
 場所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

6月2日(月)	神 人 建 短大	Janette McIntosh(宣教師、国際学部教授) 李 善恵(宣教師、人間福祉学部教授) 建築学国際プログラム(アデレード大学)参加学生 竹内クラス ダッドレーチャペル
6月3日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	下川 泉(神学研究科 M2年) Andreas Rusterholz(宗教主事) しんどくなった時① 打樋 啓史(宗教主事) 한국어 채플 아워/韓国語チャペルアワー 이순연/李 順蓮(法学部助教) ペンテコステ(6/8)を覚えて 舟木 讓(宗教主事) 木原 桂二(宗教主事) 平林 孝裕(宗教主事) 本竜 晋(日本キリスト教団相生教会牧師) 明賀 豪(神戸三田キャンパス学部運営・入試課職員) Janette McIntosh(宣教師、国際学部教授)
6月4日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	奥村 隆(社会学部教授) 音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア Andacht auf Deutsch/ドイツ語チャペルアワー Andreas Rusterholz(文学部宗教主事) 井上 智(宗教センター宗教主事) 甲斐 智彦(人間福祉学部教授) Esben Petersen(宣教師、神学部助教) 有澤 慎一(日本キリスト教団池田五月山教会牧師) 音楽チャペル 関西学院ウィメンズ・グリークラブ
6月5日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	平和を創る⑥ 中道 基夫(院長、神学部教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) しんどくなった時② Timothy O. Benedict(宣教師、社会学部准教授) 日本手話でのチャペルアワー 前川 和美(手話言語研究センター特別任期制助教/主任研究員) 経済と人間③ 白井 洸志(経済学部准教授) 阿萬 弘行(商学部教授) 溝畑 潤(人間福祉学部教授) Musical Chapel in English 関西学院ウィメンズ・グリークラブ Christian Triebel(宣教師、学長直属准教授) 関西学院グリークラブ
6月6日(金)	ランバス 神 文 経 理・工・生環	関西学院のこころ④ 木原 桂二(商学部宗教主事) 平和を創る⑦ 浅野 淳博(神学部教授) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 世界難民の日(6/20)を前に 清水 康子(総合政策学部教授) 薄井 良子(神学研究科修了生)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

6月6日(金) ペンテコステ(6/8)を前にして Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授)

Zoom でのご参加希望の教職員・学生等の方は、QRコードを読み込みお申込みください。



## ペンテコステ ～ 真の「共生」社会の創造を目指して ～

舟木 讓

ペンテコステは、生前のイエスを裏切った「弟子」の前に、復活したイエスが顕れ、40日間共におられたのち、帰天、その後、復活された50日後にイエスのことを覚えて集まっていた人々の上に起こった出来事を記念する日です。その日、神の力「聖霊」により、その場にいた人々が様々な国の言葉で「神の偉大な業」を語り、集まってきた全ての人々がその内容を理解することが出来たと『聖書』は記しています。

大変不思議な出来事ですが、ここには私たちが忘れがちな、大切な事柄が明示されているといえます。それは、私たちを隔て、分断し、時には敵意と憎悪を生み出す不要な壁、垣根を神は取り除き、真の共生へと導いて下さったということです。これは、イエスがその命を賭して示された、私たちは取り換えの利かない唯一無二の存在であり、互いの命の平等性と尊厳を認めて、与えられた「違い」を喜び合うということに他なりません。それに対して、様々な言語、民族、宗教、職業、価値観等々の「違い」を疎んじ、互いにレッテルを張り合い、不要な壁を作りだし、自らの利益となる人や、同じ考えを持つ人との交わりのみを深め、互いに優劣をつけ、自らが物差しとなって、他者に対する誹謗中傷を行うことで、自己肯定感を得ようとする愚かさに私たちは陥りがちです。

関西学院の歩みを振り返りますと、1960年代後半に激化した「大学紛争（闘争）」によって、「廃校か否か」というアンケートを当時の学生に送るところまで危機が迫った時がありました。そこからの再生の礎として、関西学院（大学）が新たに踏み出すための大切な事柄が「関西学院大学改革に関する学長代行提案」として小寺武四郎学長代行名で提案、1969年6月9日の「改革結集集会」にて承認されました。そこには「大学の構成員たる教員、職員、学生の対等の立場と機能的差異を前提とする民主的自治の原則」が明記されています。幼稚園から大学院、インターナショナルスクールを持つ多様な学校となり、様々な立場で働き学ぶ人々が集う関西学院が常に立ち返るべき原点がここに 있습니다。

関西学院で学び働く多様な一人一人が、不要な壁と垣根を自ら取り除く体現者となり、命の尊厳を実感できる社会を創造することが、関西学院のミッションであることを共に喜びをもって共有したいと思います。

（経済学部宗教主事）

## ●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院はキリスト教主義教育を理念として、Mastery for Service というスクールモットーを持っています。メッセージビデオ「風に思う」では、関西学院の土台である聖書の言葉やキリスト教の思想をもとにした院長室スタッフからのメッセージや、学院で Mastery for Service の精神を体現する学生団体等と院長との対談をお届けします。皆様の心の糧となれば幸いです。

<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou> 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)



## ●夕の礼拝のご案内

関西学院では、2025 年度より「夕の礼拝」を始めます。勉学や仕事終わりなどに、どなたでもご参加いただける礼拝です。パイプオルガンの音に耳を傾け、賛美歌を歌い、聖書の言葉に聞き、日々の忙しさと喧騒の中で、こころ静かに過ごすひと時となれば幸いです。皆様のご参加をお待ちしています。オンライン配信も行います。

日時・場所：6月24日(火)18:50~19:50 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

テーマ：「新しい心、新しいスピリット」

司式：井上 智(宗教センター宗教主事) メッセージ：打樋 啓史(宗教総主事)

主催：関西学院 共催：関西学院宗教活動委員会

問合せ：学校法人関西学院総務部 TEL. 0798-54-6740

視聴用 URL：<https://kwansei-gakuin.zoom.us/j/92211178017>

パスコード：742925



## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプロースタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

6月19日(木)17:50~18:10 井上 智(宗教センター宗教主事)

## ●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、結婚式などが行われています。4月から関西学院大学内の様々な音楽団体によるヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

6月3日(火) 関西学院交響楽団

6月24日(火) 関西学院ハンドベルクワイア

6月27日(金) 混声合唱団エゴラド

7月3日(木) 関西学院聖歌隊

いずれも12:45~13:15 <入場無料>

場所：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主催：宗教センター・宗教音楽委員会

## ●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

6月8日(日)10:00~11:00 ペンテコステ礼拝